

13. 調査票 (1) 小学生

台東区 子供(小学生)の生活実態に関するアンケート

このアンケートを受け取った皆さんへ

このアンケートは、皆さんのふだんの生活について、できるだけ多くの意見を聴いて、どのような支援が必要か考えるために行うものです。

アンケートの回答で学校の成績がよくなったり、悪くなったりはしません。

また、このアンケートは名前を書かずに回答するので、あなたの回答が誰かに知られることはありません。

ただし、今すぐ「相談したい」、「助けてほしい」という人のために、最後に名前を書けるようにしています。名前を書いてくれた人には、子ども家庭支援センターの職員が皆さんの話を聴いて、大変に感じていることが減るようにしていきます。「話を聴いてほしい」人は、名前を書いてください。名前を書いても個人情報を守られます。

回答にかかる時間：10分～15分くらいです。

回答の締切：令和5年10月6日(金)

回答のしかた

- 回答は選択肢を選ぶ場合と、回答を書く場合があります。設問をよく読んでから回答してください。
- 選択肢を選ぶ時に答える時は、問のあとのあてはまる番号に○をつけてください。
- 「その他()」に○をした時は()の中に自分で考えた答えを書いてください。
- (あてはまる番号すべてに○)**と書いてある間は、思ったところすべてに○をつけてください。
- 回答が終わったら、封筒にアンケート用紙を入れ、そのままお近くの郵便ポストに入れてください。(切手はいりません)

<アンケートの内容についてのお問い合わせ先>

台東区区民部子ども家庭支援センター 庶務担当 渡辺、上村

電話：03-6458-1566

受付期間：月～金（祝日を除く）9:00～17:00（12:00～13:00除く）

① あなたのことについて教えてください。

問1. あなたの性別を教えてください。(あてはまる番号1つに○) (必須回答)

1. 男 2. 女 3. その他 4. 答えたくない

問2. あなたの学年を教えてください。(あてはまる番号1つに○) (必須回答)

1. 小学4年生 2. 小学5年生 3. 小学6年生

問3. 今、いっしょに住んでいる家族について教えてください。(あてはまる番号すべてに○) (必須回答)

1. お母さん 2. お父さん 3. おばあさん 4. おじいさん 5. 兄・姉 ()人
6. 弟・妹 ()人 7. しんせきの人 ()人 8. その他 ()人
9. 答えたくない

問4. あなたの体調について教えてください。(あてはまる番号1つに○) (必須回答)

1. よい 2. まあよい 3. ふつう 4. あまりよくない 5. よくない

② 普段の生活について教えてください。

問5. 学校を休むことがありますか。(あてはまる番号1つに○) (必須回答)

1. ほとんど休まない 2. たまに休む 3. よく休む 4. 答えたくない

問6. 学校に遅刻をしたり、早退をすることがありますか。(あてはまる番号1つに○) (必須回答)

1. ほとんどしない 2. たまにする 3. よくする 4. 答えたくない

問7. 放課後に塾や習い事などをしていますか。(あてはまる番号1つに○) (必須回答)

1. はい 2. いいえ 3. 答えたくない

問8. 普段の学校生活において、あてはまるものはありますか。(あてはまる番号すべてに○) (必須回答)

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 1. 授業中に寝てしまうことが多い | 7. 保健室で過ごすことが多い |
| 2. 宿題ができていないことが多い | 8. 学校では一人で過ごすことが多い |
| 3. 持ち物のわずれ物が多い | 9. 友達と遊んだり、おしゃべりをする時間が少ない |
| 4. 塾や習い事を休むことが多い | 10. 特にない |
| 5. 提出物を出すのが遅れることが多い | |
| 6. 修学旅行などの宿泊行事を休む | |

問9. 「悩み」や「困っていること」があるとき、相談相手や話を聞いてくれる人が近くにいますか。
(あてはまる番号1つに○) (必須回答)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 相談相手や話を聞いてくれる人がいる |
| 2. 相談相手や話を聞いてくれる人がいない |
| 3. 相談相手や話を聞いてくれる人がいるが、相談や話をなるべくしたくない |
| 4. 答えたくない |

問10. 今、悩んでいることや困っていることはありますか。(あてはまる番号すべてに○) (必須回答)

- | |
|---|
| 1. 友達とのこと |
| 2. 学校の成績のこと |
| 3. 進路のこと |
| 4. 塾や習い事のこと |
| 5. 生活にかかるお金のこと ※食費や病院にかかるお金、電気・ガス・水道代など |
| 6. 学校でかかるお金のこと ※給食費や教科書代など |
| 7. 自分と家族の関係のこと |
| 8. 自分以外の家庭内の人間関係のこと ※両親のなかがよくないなど |
| 9. 病気や障害のある家族のこと |
| 10. 自分のために使える時間が少ない ※遊んだり、勉強をする時間など |
| 11. 特にない |
| 12. その他() |

問11. 問10で答えた「悩み」や「困っていること」について、相談できるところを知っていますか。

(あてはまる番号すべてに○) (必須回答)

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. 学校の先生 | 6. 児童館 |
| 2. スクールカウンセラー | 7. 民生委員・児童委員 |
| 3. スクールソーシャルワーカー | 8. 児童相談所 |
| 4. 子ども家庭支援センター | 9. ひとつも知らない |
| 5. 教育支援館 | 10. その他() |

③ 家族やお家のことについて教えてください。

問12. 家族の中に、あなたがお世話をしている人はいますか。(あてはまる番号1つに○) (必須回答)

※ここで言う「お世話」とは、以下のようなことです。

- 家事 ※食事の用意やかたづけ、そうじ、服の洗濯、買い物など
- きょうだいのお世話や送り迎え
- 着替えやお風呂・トイレの手伝い
- 病院や買い物、散歩などにいっしょに行き、手助けをする
- 話し相手になったり、困りごとを聞く
- 転んだり、あぶないことをしないか見守る
- 通訳 ※日本語が苦手な人のために通訳をする、耳が不自由な人へ手話で通訳をする
- 家のお金の管理
 - ※生活に必要なお金を預かっている・使い道を考えたり、買い物をするなど
- 薬の管理 ※薬を飲んだか、多く飲んでないかなどをたしかめたり、手助けをする

- | |
|------------------|
| 1. いる ⇒ 問13へ |
| 2. いない ⇒ 問28へ |
| 3. 答えたくない ⇒ 問28へ |

問13から問27までは、問12で、家族の中に、あなたがお世話をしている人が「いる」と答えた人にお聞きします。

問13. あなたがお世話をしている人は誰ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. お母さん
2. お父さん
3. おばあさん
4. おじいさん
5. きょうだい
6. その他()
7. 答えたくない

問14. その人は、どのような理由でお世話を必要としていますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 高齢のため ※65歳以上
2. 幼いため ※小さいため
3. 介護が必要 ※ここで言う「介護」とは、食事や身の回りのお世話などをすることです。
4. 認知症のため
※ものをおぼえたり考えたりする力が弱くなって、今までどおり生活ができなくなってしまっている。
5. 身体障害のため ※足や体が自由に動かない、目や耳が不自由など
6. 知的障害のため
7. こころの病気のため ※うつ病など。そうかもしれない場合も、○をしてください。
8. 依存症のため
※お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に問題をかかえている。そうかもしれない場合も○をしてください。
9. その他の病気やけがのため
10. 日本語が苦手なため
11. その他()
12. 答えたくない

問15. あなたはどのようなお世話をしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 家事 ※食事の用意やかたづけ、そうじ、服の洗濯、買い物など
2. きょうだいのお世話や送り迎え
3. 着替えやお風呂・トイレ手伝い
4. 買い物や散歩にいっしょに行き、手助けをする
5. 病院へいっしょに行き、手助けをする
6. 話し相手になったり、困りごとを聞く
7. 転んだり、あぶないことをしないか見守る
8. 通訳 ※日本語が苦手な人のために通訳したり、耳が不自由な人へ手話で通訳する。
9. 家のお金の管理
※生活に必要なお金をあずかっている・使い道を考えたり、買い物をするなど
10. 薬の管理 ※薬を飲んだか、多く飲んでないかなどを確かめたり、手助けをする。
11. その他()
12. 答えたくない

問16. あなたは誰といっしょにお世話をしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. お母さん 2. お父さん 3. おばあさん 4. おじいさん 5. きょうだい
6. しんせきの人 7. 自分のみ 8. 福祉サービスの人 ※ヘルパーさんなど
9. その他() 10. 答えたくない

問17. あなたはお世話を何才の時からしていますか。

※ははっきりとわからない場合は、だいたいの年齢で教えてください。

()才から

問18. あなたはどれくらいお世話をしていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. ほぼ毎日 2. 週に3～5日 3. 週に1～2日 4. 1か月に数日
5. その他() 6. 答えたくない

問19. あなたは1日のうち、何時間くらいお世話をしていますか。

※日によってちがう場合は、この1か月でいちばん長かった日の時間を教えてください。

1日()時間くらい

問20. お世話をしていることで、以下のような経験をしたことはありますか。

(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 学校を休んでしまう | 7. 将来や進路のことを考えられない |
| 2. 遅刻や早退をしてしまう | 8. 自分の時間がとれない |
| 3. 宿題など、勉強をする時間がない | 9. 特にない |
| 4. 眠る時間が足りない | 10. その他() |
| 5. 友達と遊ぶことができない | 11. 答えたくない |
| 6. 塾や習い事ができない | |

問21. お世話をすることにたいへんさを感じていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 体力の面で大変 | 4. 特に大変さは感じていない |
| 2. 気持ちの面で大変 | 5. 答えたくない |
| 3. 時間の余裕がない | |
| ※もっと自分のための時間がほしい | |

問22. あなたがお世話をしている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことはありますか。

(あてはまる番号1つに○)

- | |
|------------------|
| 1. ある ⇒ 問23へ |
| 2. ない ⇒ 問24へ |
| 3. 答えたくない ⇒ 問26へ |

問23. 問22で、お世話をしている家族や、お世話の悩みを誰かに相談したことが「ある」と答えた人にお聞きします。

それは誰ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 家族 ※お母さん、お父さん、おばあさん、おじいさん、きょうだい
2. しんせき ※おじ、おばなど
3. 友達
4. 学校の先生 ※保健室の先生以外
5. 保健室の先生
6. スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー
7. 病院の先生や看護師、その他病院の人
8. ヘルパーやケアマネジャーなどの福祉サービスの人
9. 区役所や保健所の人
10. 近所の人
11. SNSで知り合った人
12. その他()
13. 答えたくない

問24. 問24と問25は、問22で、お世話をしている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことが「ない」と答えた人にお聞きします。

相談していない理由を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 誰かに相談するほど困ってないから
2. 家族以外の人に相談するような悩みではないと感じているから
3. 誰に相談するのがよいかわからないから
4. 相談できる人がいないから
5. 家族のことは話しにくいから
6. 家族のことは知られたくないから
7. 家族のことを変な目で見られたくないから
※親が何もしない、といったように、親を悪く思われたくないなど
8. 相談しても何も変わらないと思うから
9. 自分のことをかわいそうと思われたり、変に思われたりしたくないから
10. その他()
11. 答えたくない

④ ヤングケアラーについて

ヤングケアラーとは、^{おとな}大人がやると ^{かんが}考えられているような ^{かじ}家事や ^{かぞく}家族の ^{せわ}世話を ^{にちじょうてき}日常的に行っている ^{こども}子供のことで、^{せきにん}責任や ^{おん}負担の重さにより、^{がくぎょう}学業や ^{ゆうじんかんけい}友人関係などに ^{えいさう}影響が出てしまうことがあります。たとえば、^{つぎ}次のような ^{こども}子供です。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いさょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるさょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

イラスト出典元:こども家庭庁ホームページ

問28. 家族のお世話をしている子供やヤングケアラーのために、必要だと思うこと、学校やまわりの人にしてもらいたいこと、このアンケートへの感想、悩みや区役所にやってほしいことなど、何でも記入してください。

最後に、ヤングケアラーについて悩んでいて、今すぐ「相談したい」、「支援してほしい」人のみ、こちらにお名前、住所、電話番号を書いてください。

※こちらにお名前、住所、電話番号を書いた場合、台東区の子ども家庭支援センターがアンケート内容を確認し、相談・支援を行うため、お話を聴かせてもらいます。個人情報は守られますので安心してください。

お名前:

住所:

電話番号:

～アンケートは以上で終わりです。ありがとうございました。～